

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	年2回の総合防災訓練に、家族や近隣住民の参加者がいない。	家族や近隣住民、近隣の看護学生寮の人達に参加していただけるようにする。	・家族や近隣住民、近隣の看護学生寮の人達に参加の呼びかけをする。 ・地域の防災訓練の実施状況を調べる。どのような方法で協力できるか職員間や関係者と話し合いの機会をもつ。	2か月
2	49	体調不良、体力の低下(下肢の筋力低下)等の理由により、外出が難しい利用者が増えており、外出の回数が少なくなっている。	・外出を希望される利用者や、歩行が可能な利用者の外出の機会を増やす。 ・外出が困難な利用者には、地域の風景、行事の様子をビデオやCD、写真などの映像を通して外出の疑似体験をしていただく。 ・ベランダ等に出て、外気に触れ、海や山の風景を鑑賞したり、おやつを楽しむ機会を増やす。	・外出したい場所を聞き、個別もしくは小グループで出かけられるよう計画を立て支援する。 ・テレビで放映されている美しい自然の風景や市販されているCDを購入し、観賞していただく。 地域の風景や行事をビデオに撮り鑑賞していただく。 ・天候や利用者の体調に応じて、外気に触れる機会を増やす。	6か月
3					
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。